

ついに悲願の初優勝!!!

リタイヤという悔しい結果に終わったクラブマンクラス初戦。
その雪辱を果たすために、あらゆる準備をして臨んだSUGO。
その努力・チームの想いが実を結びました。

『第2戦の菅生は地元ということもあり“絶対に勝てる!”という自信を持って臨みたかったので、チームの皆さんには無理を言って色々準備をしてもらいました。

僕としてはその皆さんの頑張りに応えなければいけないという若干のプレッシャーを感じつつも、事前のテストでは手ごたえを感じていたので安心してレースウィーク菅生入りすることが出来ました。

予選は100分の1秒差で2組トップ、決勝グリッドはフロントローを獲得。
本当にちょっとした積み重ね、メカニックの頑張りが100分の1秒を稼いだと思ってます。

決勝のタイヤの内圧の管理も片山メカニックのおかげで車両のことは気にせず、最後まで安心してバトルに集中出来たことで優勝出来ました。
本当にありがとうございました!』

松原 怜史



Rd.2@SUGO

松原選手、
鈴鹿の雪辱を果たし見事優勝!





蒲生選手



坂選手

Rd.2 SUGO result

蒲生選手

- 予選: 8位
- 決勝: 4位

松原選手

- 予選: 2組1番
(決勝A組2番グリッドスタート)
- 決勝: 優勝

坂選手

- 予選: 28位
- 決勝: 24位

「決勝は8位からのスタートで、その後に1コーナーで1台抜いて7位を走行していました。トップの選手は単独で走行していましたが、2位から7位の僕までかなりの接戦でした。そして最終ラップのバックストレートで2位の選手に車両トラブルが発生し、それを後続の選手が接触しながら避けるような展開となり、最終コーナーでうまく2台を抜くことが出来、4位でゴールしました。」

今回の予選では、自分の判断ミスで納得できる順位ではありませんでしたが、チームの皆のおかげで決勝には少し改善し、良いペースで走ることが出来ました。最終ラップの上位の混乱で接触した選手たちは不運だったと思いますが、その中でも順位を上げてゴール出来たので、運も含めて良いレースだったと思います。

また、クラブマンクラスで松原選手が優勝してくれたので、チーム共々良い雰囲気になっています。次のレースも皆で頑張りたいと思います。応援ありがとうございました！」

「全体を通して、とにかくセッティングとブレーキトラブルに悩んだレースウィークでした。」

結果的に下した判断が裏目に出てしまい、予選決勝とも去年を下回るタイムでの走行となり、決勝では少しでも挽回しようとするあまり接触を誘発させてしまうなど悪循環となってしまいました。要因としては、マシンに対する知識不足、過去の走行データやマシンの挙動などに対する勉強不足だと痛感しました。

限られた時間ではありますが、ドライバー、エンジンア、メカニックともに、もっと86の事を勉強して次戦を迎えたいと思います。」





メカニック VOICE

2018年シーズンも店舗メカニックがサポート帯同しています。
彼らの率直な感想を聞きました！



- ① レースに参加した感想 ② 学んだこと ③ 店舗へのフィードバック ④ 今回経験した事を今後の仕事にどう活かすのか
⑤ 今後参加するスタッフや後輩に一言

別府店/黒谷スタッフ

- ① 正直レースに全く興味がなかったです。
ただ短期間の参加の中で私が作業をした車がレースで走るという作業ミスが許されない責任感と予選、本選時の緊張感等、普段経験が出来ない事が沢山ありしんどかったです。貴重な体験をさせてもらいました。
- ② 気温によってタイヤ空気圧を100分の1単位で調整をするシビアさであったり、自分が作業をした時の責任感、車両の下に潜り作業をするので、車両上げ下げ時や車両周りの確認時の声出しの重要性を再認識出来ました。
- ③ チームワークの大切さを学びました。
個々で動くのではなく、1つの目標に向かって皆が同じ方向に向かって取り組む姿勢を店舗で実行できれば良いなと思いました。
- ④ 普段当たり前のように作業をしているタイヤ増し締め、各ボルトのトルク締めであったり声出し等、1台1台作業をした車に対して100%の自信を持ってお客様にお渡し出来るようにしたいです。
- ⑤ 86レースを通して今までよりも自分が作業している車に対しての責任感が強くなったと思います。
人任せにせず自分が何をしたらいいかを考えられるようになったので、人それぞれ得られるものは違うと思いますが必ず何かは得られるのでいい機会だと思います。

花田店/福田スタッフ

- ① 普段店舗でしている作業内容とはまた違った経験が出来て良かったです。
レースにはあまり興味はありませんでしたが、近くで作業をすることで興味が湧いてきました。
- ② 一人ではなく周りの方と一緒に作業をするので、次は何をするのか等周りを見て動き、分からなければ確認することが重要だと改めて感じました。
- ③ 作業スピードを上げる事も大事ですが、それだけではなく周りの事も考えながら作業を行い、チームワークを大切にしていきます。
- ④ 少しのミスが事故につながることもあり、それはレースの現場だけではなく普段作業しているお客様の車でも同じで、一つひとつの作業を正確にしていきます。
- ⑤ 普段しないような作業が多いので、何をしたらいいかを積極的に聞いて下さい。



別府店/金城スタッフ

- ① 車は好きでしたがレースにはあまり興味が無く、4日間やっていけるかとても不安でした。
ですが、実際に手伝いをしたり、作業をしたり、レースを肌で感じて、興味を持って取り組みました。
また、作業中の声出し確認は自分や周囲の人の安全の為、また、正確で確実な作業はドライバーやお客様の安全の為と、当たり前の事ですが今回改めて大切な事だと気づきました。
レースに参加して大変な部分や逆にチームで楽しむ等良い部分も知ることができ、とても良い経験になりました。
- ② 責任を持って自分の仕事をする事や、周囲の確認をしっかりとる事、ドライバー又はお客様、作業相手との信頼関係の大切さです。
- ③ 基本的な事ではありますが、作業中の声出し確認、正確で確実な作業を行うようにしていきます。
- ④ 作業中の声出しの徹底や正確な作業を行うためにチェックを確実に行う事。時間を考えた効率のよい作業、行動をしています。
また、お客様と信頼関係を築くためにも積極的にコミュニケーションを取っていきます。これによりお客様に安心で安全にお車に乗って頂けると思います。
- ⑤ 私みたいに元々レースに興味が無い方でも、携わっている内に興味を持って出来ると思います。
短い期間ではありますが様々な良い経験ができます。